

ねらい

自分の抱える問題を整理してから、専門家等の他人に相談できるようにするとともに、様々な相談機関があることと、それぞれの特徴を理解する

授業の展開

※時間はあくまで目安です

時間(所要)	内容	留意点・備考
0:00 (8分) 導入とテーマの提示	<p>○授業者から生徒に問いかけ</p> <p>①働く上での問題(例えば過労死、いわゆる「ブラック企業」)をニュースで見聞きしたことがありますか？ →生徒から発言を出させる(できれば板書する)</p> <p>②今日は、A、B、Cさんの「働く」悩みについて、どうしたら解決につながられるか、その解決のためのプロセスについて学びます。 具体的には「相談」の大切さと、「相談」をする際には準備をした方がよいこと、その準備の仕方を学びます。</p> <p>※アルバイトが多いクラスでは、その場で生徒から悩みを募ってもよい</p>	
0:08 (7分) ケースの提示と読み込み	<p>○生徒に事例を読ませる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・隣同士等のペアで話し合わせる →各ペアから一言ずつ感想を述べさせる →A4の紙に書いて掲げさせてもよい <p>※状況によって、一つのケースだけを用いるか、複数用いるか、授業者が判断する</p> <p>※資料から必要な情報を取り出す学習活動でもあることを意識して指導する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ケーススタディの資料を配付 ※資料は、わざと意味を取りにくいように作ってあるが、これは、若者が事情をよく整理できないまま相談をするイメージでのこと
0:15 (5分) 説明：労働の相談と相談先	<p>○働く上でのトラブルについては、様々な相談窓口で相談できる、ということに簡単に触れる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まず相談に行くとして、どこに行ったらいいと思うか、生徒に意見を出させる →ある程度意見が出たところで、相談窓口の表を配布し簡単に説明する <p>○「仕事・アルバイトを辞める、又は我慢して続ける」を選択しようとする人が少なくないが、それは、</p> <ol style="list-style-type: none"> ①特に社会人になったら、生活があるし、次の仕事が見つかるとは限らないため、簡単には仕事を辞められないということ ②他方、我慢して続けることは、自分が損するだけでなく、同じ悩みを持っている他の人や、今は悩んでないかもしれないが、将来的に悩むかもしれない「みんなの問題」の解決にならないこと ③相談することを「他人に迷惑や負担をかけること」だと誤解している人がいるが、行政や専門家・団体は悩んでいる人の力になりたいと思って相談窓口を設けているのだということ ④あなたが相談して問題が解決すれば、同じような悩みを抱える他の人、場合によってはみんなのためになるかもしれないことを授業者から説明する 	<ul style="list-style-type: none"> ・添付の「働くことに関する相談先一覧」を用意 ※生徒は相談窓口を挙げられないことが多いと思われるが、一応生徒に尋ねてみてから相談先を示す ※下のワークのための導入として行う

<p>0:20 (15分) ケーススタディ： 解決すべき問題の 明確化</p>	<p>○授業者から、相談するためには「コツ」があることや、相談内容が整理されていないと、相談された人は理解できなくて困るし、解決に近づかないことを説明する</p> <p>○「相談準備シート」に沿って以下のようなプロセスを体感させる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題を丁寧に解きほぐし、明確化する →まず箇条書きさせる →以下の観点ごとに整理させる <ol style="list-style-type: none"> ① 誰が困っているのか ② ①の人がどう困っているのか ③ ①の困り事に関係している他の人は誰か ④ 今回一番困っているのはどの点か ⑤ 相談者は結局どうしたいのか 	<p>・相談準備シートを配布</p> <p>※ペアになって、一方が相談を伝えて、他方がそれで理解できるか、というワークにしてもよい</p>
<p>0:35 (10分) 確認</p>	<p>※時間があればペア又はグループで「相談準備シート」を見せ合い、少し話し合う</p> <p>○クラス全体で確認し合う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業者は、生徒がワークシートを用いてどのような整理をしたか、何人か指名して話させ、クラスで確認し合う <p>○ペア又はグループで話し合いながら、これまでの自分の問題整理の仕方を振り返り、どこが良かった・良くなかったと思うか、どこをどうすれば今後に生かせるかを考えさせる</p>	
<p>0:45 (5分) まとめと振り返り</p>	<p>○授業者が本日の学習のまとめをする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談することで何らかの解決への道筋が付けられること、相談するにも「コツ」があることを、生徒に確認させる ・問題の明確化は問題解決のための大事なプロセスの一つであることを、生徒に確認させる <p>○生徒に授業で学んだことの整理と感想をまとめさせる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今日の授業で学んだこと、気づいたことや感想 ・「確認」で考えたことを踏まえ、問題整理の仕方を振り返って、今後の人生で何をどのようにいかすかを、生徒に考えさせ、まとめさせる 	<p>各自記述して提出</p>

<ケーススタディ：高校生Aさん、Bさん、Cさんの悩み>

Aさん

バイト先のカフェで、店長に意地悪をされているみたい。具体的には、毎月末に次の月のシフト希望を提出するんですが、自分の希望する時間帯に全然入れてもらえないんです。私もお皿を割ったりたまに遅刻したりミスが多い方かもしれませんが、それは他の人もないわけじゃないし。。。

そういえば元々は、店長からバイトが終わった後にご飯を食べようとかデートに誘われることがあって、SNSのメッセージも結構来てて、最初は、店長だからしょうがないかと思って、バイトの後にご飯を食べに行くぐらいはしていたんだけど、、、デートは嫌なので断ってからは、シフト表を見たら、どうもシフトについて意地悪されているような気がするんです。全然入れられなかったり、テスト前に入れられすぎたり。。そして何か今度は他のバイトの子にすくくアプローチしているなんて話も聞くし。

このカフェは可愛いし、友達もできたし、時給は悪くないし、できれば辞めたくないし、、、でも週に3回はシフトに入らないと、、、部活動のお金まで親からはもらえないし、、、かと言ってシフトを入れられすぎる月は勉強できなくて困るし。。。

Bさん

就職した兄が、毎晩遅くまで帰ってこないんです。お休みの日もよく仕事に行っているようです。心配する母には毎日「帰るメール」はしているみたいです。兄はそれでも今の仕事が嫌いではないので頑張っているみたいですが、かなり疲れているようで、先日もお風呂に入りながら寝てみたいです。。とても心配です。

兄は、「自分が仕事にまだ十分に慣れてなくて人より時間がかかるから残業しなくちゃいけないというもあるんだけどなー」とは言っていました。仕事が遅いと上司にひどく怒られたりもするみたいで、それで深夜とか土日に仕事をしないといけないというのもあるみたいです。

かと言ってお給料が、夜遅くまでとかお休みの日の分とか多くもらえているわけでもないみたい。この間給料を書いた紙を私にピラピラ見せながらため息付いてた。。タイムカードっていうんですか？ そういうのも早めの時間に押してから残業させられるなんて話もしてたなあ、、、とにかく心配。。。

Cさん

時給が他よりも高いから今のバイトにしたのに、働いた分だけバイト代が出てないんです。うちの店は準備とか片付けがけっこう面倒で、たまに短時間で終わる時もあるんですが、へたすると1時間以上かかっているかも。店長は「まあ、みんな一緒なんだから」とか言って、その分のバイト代は無し。。。

バイトの先輩も同じって愚痴ってました。バイトの募集広告にそんなこと書いてなかったから、店長に「営業時間の分しかバイト代出ないんですか」と聞いてみたら、「どこもそうだ」、「嫌なら来なくていい」とか言われちゃって、、、今月のシフト表を見たらシフトが減ってました。週に3回、1回4時間働いて約束手だったのに。。。

この前なんか備品を壊しちゃったら、全額弁償しろって言われてバイト代丸1日分差し引かれちゃったので、ますますバイト代が少なくなっちゃって。部活の合宿費用も貯めなきゃいけないし、どうしようかって思っているところです。

※これらは学習用の架空の例です

相談準備シート (又は「問題整理シート」)

相談日時： _____ 年 月 日 時～

◆相談者	氏名 (歳)
◆相談したい仕事について	勤め先の名称 場所 仕事の内容 給料など 働く時間
◆どんなことが起きたのか？ コツ ・一つの文には書く事柄を一つにしておく ・ここでは「事実」を書く。自分の感情や思い、希望ではない(主観と客観を分ける) ・事実をありのままに(自分に不利なことでも嘘は厳禁)	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
◆問題を整理してみる	① 誰が困っているのか ② ①の人がどう困っているのか(例：お金に関すること、働く時間、セクハラ、等) ③ ①の困り事に関係している他の人は誰か ④ ①の人が今回一番困っているのはどの点か(2つあってもよい) ⑤ 結局どうしたいのか(どうしてあげたいか)
◆持参できそうな資料 (相談する人に理解してもらうために使える情報) ※資料が無くても相談することは可能です	例)タイムカードのコピー、シフト表、給料明細、店長が話した音声・メモ、メール・SNSメッセージなど

- 1章
- 2章
- 3章
- 6
- 4章
- 5章
- 6章
- 7章
- 8章

ケーススタディAさんの解答例 (又は「問題整理シート」) 相談日時： 年 月 日 時～

◆相談者	氏名 A (歳)	
◆相談したい仕事について	勤め先の名称 場所 仕事の内容 給料など 働く時間	
◆どんなことが起きたのか？	・希望のシフトに入れてもらえない。店長に意地悪をされている ・元々店長から、ご飯に誘われて仕方なく行ったり、メールが来たりしていた ・店長からデートに誘われ、嫌なので断ってから意地悪されるようになった ・店長は、他のバイトの子にもしつこくアプローチしているようだ ・自分は、ミスが多い方だ(皿を割る、遅刻する) ・ ・ ・ ・	
◆問題を整理してみる	コツ ・一つの文には書く事柄を一つにしておく ・ここでは「事実」を書く。自分の感情や思い、希望ではない(主観と客観を分ける) ・事実をありのままに(自分に不利なことでも嘘は厳禁)	① 誰が困っているのか 自分(Aさん) ② ①の人がどう困っているのか(例：お金に関すること、働く時間、セクハラ、等) 希望のシフトに入れてもらえない(勤務日と勤務時間) ③ ①の困り事に関係している他の人は誰か 店長 ④ ①の人が今回一番困っているのはどの点か(2つあってもよい) シフトが少なすぎるときは、お金が稼げなくて困っている 学業に支障が出るようなシフトの入れ方をされることがあり困っている ⑤ 結局どうしたいのか(どうしてあげたいか) このバイト自体は気に入っているので続けたい 店長は、意地悪をしないで、公平で適切なシフトを組むようにしてほしい
◆持参できそうな資料 (相談する人に理解してもらうために使えそうな情報) ※資料が無くても相談することは可能です	例) タイムカードのコピー、シフト表、給料明細、店長が話した音声・メモ、メール・SNSメッセージなど シフト表 店長から来たメール 店長の言動についてバイト仲間の証言	

ケーススタディ Bさんの解答例 (又は「問題整理シート」) 相談日時： 年 月 日 時～

◆相談者	氏名 B (歳)
◆相談したい仕事について	勤め先の名称 場所 仕事の内容 給料など 働く時間
◆どんなことが起きたのか？ コツ ・一つの文には書く事柄を一つにしておく ・ここでは「事実」を書く。自分の感情や思い、希望ではない(主観と客観を分ける) ・事実をありのままに(自分に不利なことでも嘘は厳禁)	・就職したばかりの兄が毎晩遅くまで働き、休日も仕事に行っている ・兄はかなり疲れているようだ ・仕事が遅いと上司にひどく怒られたりすることがある ・深夜まで働いても残業代は出ていないし、休日出勤の給与も出ていない ・タイムカードを早めの時間に押してから残業をさせられている ・ ・ ・ ・
◆問題を整理してみる	① 誰が困っているのか 兄(Bさんの兄) ② ①の人がどう困っているのか(例：お金に関すること、働く時間、セクハラ、等) 深夜労働や休日出勤(労働時間) 深夜まで残業しても、休日出勤しても、その分の給与が出ない(お金) ③ ①の困り事に関係している他の人は誰か 会社の上司 ④ ①の人が今回一番困っているのはどの点か(2つあってもよい) 長時間労働でかなり疲れている ⑤ 結局どうしたいのか(どうしてあげたいか) 兄は仕事は嫌いではないようなので頑張っているが、働きすぎて倒れてしまわないように会社は配慮してほしい。また、働いた分に見合った給料を出してあげてほしい
◆持参できそうな資料 (相談する人に理解してもらうために使えそうな情報) ※資料が無くても相談することは可能です	例)タイムカードのコピー、シフト表、給料明細、店長が話した音声・メモ、メール・SNSメッセージなど タイムカードの写メ 給与明細 兄が帰宅した時間を記録したメモ

ケーススタディCさんの解答例 (又は「問題整理シート」) 相談日時： 年 月 日 時～

◆相談者	氏名 C (歳)
◆相談したい仕事について	勤め先の名称 場所 仕事の内容 給料など 働く時間
◆どんなことが起きたのか？ コツ ・一つの文には書く事柄を一つにしておく ・ここでは「事実」を書く。自分の感情や思い、希望ではない(主観と客観を分ける) ・事実をありのままに(自分に不利なことでも嘘は厳禁)	・準備や片付けで働いた分についてバイト代が出ていない ・このことを店長に言ったらシフト時間を減らされた。約束と違う ・備品を壊した弁償代をバイト代から引かれた ・ ・ ・ ・ ・ ・
◆問題を整理してみる	① 誰が困っているのか 自分(Cさん) ② ①の人がどう困っているのか(例：お金に関すること、働く時間、セクハラ、等) シフトを一方的に減らされた(勤務日と勤務時間) 弁償代をバイト代から引かれてしまい、手取りが少なくなってしまった(お金) ③ ①の困り事に関係している他の人は誰か 店長 ④ ①の人が今回一番困っているのはどの点か(2つあってよい) 働いた分だけちゃんとバイト代が出ず困っている シフトを一方的に減らされたり、弁償代を引いたりされて、稼げず困っている ⑤ 結局どうしたいのか(どうしてあげたいか) 準備や片付けで働いた分もバイト代を出してほしい 約束どおりのシフトを組んでほしい
◆持参できそうな資料 (相談する人に理解してもらうために使える情報) ※資料が無くても相談することは可能です	例) タイムカードのコピー、シフト表、給料明細、店長が話した音声・メモ、メール・SNSメッセージなど シフト表 給与明細 募集広告 バイトに入った時間と終わった時間を記録したメモ

< 参考 >

働くことに関する相談窓口

厚生労働省関係	労働基準監督署	賃金、労働時間、労働者の安全と健康の確保などについての相談の受付、監督指導などの事務
	労働局 (雇用環境・均等部 (室))	性別による差別、セクシュアルハラスメント対策、パワーハラスメント対策、妊娠・出産・育児休業・介護休業の取得等を理由とする不利益な取扱い、妊産婦の健康管理、育児休業・介護休業の取得等、パートタイム労働者・有期雇用労働者の均等・均衡待遇や正社員転換推進、労働契約法などについての相談の受付等
	ハローワーク (公共職業安定所)	職業相談、職業紹介・指導、職業能力開発促進センターへの入校支援、雇用保険の給付 (失業給付など)
	総合労働相談コーナー	労働問題に関するあらゆる分野の相談の受付 (労働条件、解雇、いじめ・嫌がらせなど)
	労働条件相談ホットライン	平日夜間・土日・祝日に、無料で労働条件に関する無料相談を受け付けています。 0120-811-610 (はい! ろうどう) 平日: 17時~22時 土日祝: 9時~21時 年末・年始 (12月29日~1月3日まで) は除く
都道府県庁・政令指定都市役所	労働相談への対応	
労働委員会	労働組合と使用者 (会社) との間の争議の調整、使用者の不当労働行為があったときの審査や救済命令、労働者と会社との間の個別トラブル (解雇、退職強要、ハラスメントなど) の解決の支援	
労働組合	労働者が主体となって自主的に労働条件の維持・改善や経済的地位の向上を目的として組織する団体 (※相談窓口の有無や対応できる内容は労働組合によって異なります。事前に確認してから相談しましょう。)	
日本司法支援センター	労働問題に関する法的トラブルの解決の支援	
社会保険労務士会 (総合労働相談所)	社会保険労務士が解雇、賃金など職場のトラブルについて相談に応じるもの	
司法書士会 (司法書士総合相談センター)	司法書士による相談会を、全国各地の司法書士会で実施	